

学生へのメッセージ

学 科	診療放射線学科	学 年	1		
科 目 名	情報基礎				
担 当 者	市川 尚				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学修成果)	カテゴリー V (総合評価)	
3.5	4.6	4.7	4.6	4.6	
学生へのメッセージ					
<p>診療放射線学科の情報基礎を受講した皆さん</p> <p>こんにちは。診療放射線学科の市川です。情報基礎の授業評価アンケートに回答してくれてありがとうございます。</p> <p>覚えていないかもしれませんが、23名の学生がフリーコメントを書いたことが非常にうれしかったです。コメントの多くは「先生が丁寧に教えてくれてよかった」や「グループや友達と教え合えたのがよかった」という内容でした。</p> <p>主にパソコン(Excel, Word, PowerPoint)を用いた授業で、得意な人と苦手な人との差が付きやすい内容であったため、どうすれば効果的に伝えられるかな?と色々と工夫して授業を行いました。その結果、授業を前向きに評価してくれた意見が多くもらえたのは本当に嬉しかったです。</p> <p>授業でもお伝えしましたが、大学のレポートや診療放射線技師の業務には Excel, Word, PowerPoint が必要不可欠ですので、苦手意識を持たずに積極的に活用してほしいと思います。最後に、私の授業が少しでも皆さんの役に立っていれば嬉しいですし、あの時間を無駄にしないためにも皆さん自身、意識して今後の大学生活を送ってください。次に皆さんと一緒に授業をするのは2年の後期になるかと思います。今後ともよろしくお願いします。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	診療放射線学科	学 年	1		
科 目 名	基礎生物学				
担 当 者	松元英理子				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学修成果)	カテゴリー V (総合評価)	
3.6	4.2	4.2	4	4.2	
学生へのメッセージ					
<p>お疲れさまでした。「生物学」を少しは好きになっていただけたでしょうか。</p> <p>「基礎生物学」で学んだ「生き物のしくみ」は、診療放射線学科の専門分野で「ヒトという生き物」を相手にするときにと必要になります。専門分野を学ぶ過程で基礎的な「生物」のことが分からなくなったら、2308 研究室の松元を訪ねてください。それから「基礎生物学」の毎回の manaba テストで培った継続的な学修習慣をこれからも続けてください。</p> <p>いただいたコメントは、</p> <p>良かった点として、配布資料・復習課題・ノート用 PDFなどを挙げていただきました。→皆さんの学修意欲が伝わってきます。</p> <p>改善点としては…</p> <p>「スピードが速い」→8回の授業で R 科専門科目のベースを作ろうとするとどうしても分量が多くなってしまいます。すみません。</p> <p>「資料とスライド (PDF) の書き方を統一してほしい」「資料の () の答えが示されないところがあった」→気が付いたところから修正していますが、具体的にどこかぜひ教えてください。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	診療放射線学科	学 年	2		
科 目 名	X線撮影技術学 I				
担 当 者	倉本卓				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学修成果)	カテゴリー V (総合評価)	
3.8	4.3	4.2	4.2	4.2	
学生へのメッセージ					
<p>新型コロナウイルスが5類感染症に移行したとは言え、依然、感染リスクのある中、不安な時間を過ごすことがとても多かったと思います。そんな中、皆様よく学習されていたと思います。お疲れさまでした。</p> <p>学生による授業評価調査における、「この授業でよいと思った点」に関して、本当に多くのコメントいただきましたこと、大変うれしく思います。また、総合評価においても、高い評価を頂けたこと、大変光栄に思います。ありがとうございました。私の講義を通じて、本講義内容の重要性と共に、診療放射線技師の魅力や、やりがいなどを、臨床現場にいた経験者として皆さんに少しでも伝えられていたらうれしく思います。</p> <p>一方、「この授業で改善すべきだと思った点」に関して、“プリントの文字が小さい”のコメントをいただきました。これらご指摘いただいた点に関しては、後期からの講義から改善できるよう、努めていきたいと思っています。</p> <p>2年生になり、専門科目が多く急に難しい講義が増えたように感じられているかもしれませんが、皆様は3年後には医療現場の最前線に立つこととなります。ここで学んだことは、臨床業務に直結することばかりです。少し先の未来を見据え、目標をもって日々を過ごしてください。これからも皆さんの成長のお手伝いができればと思っています。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	診療放射線学科	学 年	3		
科 目 名	画像解剖学				
担 当 者	倉本卓				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学修成果)	カテゴリー V (総合評価)	
3.8	4.4	4.4	4.3	4.5	
学生へのメッセージ					
<p>3年生になり、専門科目や実習科目が多くなり非常にタイトな時間の中、皆様よく学習されていたと思います。お疲れさまでした。臨床実習を後期に控え、皆様の学習に対する態度・意欲が大きく変化する様子を目の前に見て、とても頼もしく感じました。定期試験の難易度は、過去の国家試験レベルを加味し作成したにもかかわらず、非常に高い得点を取る方が多くいらっしゃったのは、ひとえに皆さんの努力の賜物だと思っています。</p> <p>学生による授業評価調査において、非常に高いスコアを付けていただいたのは非常にうれしく思います。しかし、これは私の講義内容がよかったということではなく、皆様自身がこの科目の重要性を理解し、深く取り組もうとした結果、学習し知識を増やしていくことに対し喜びを持てたことが起因しているのではないかと考えています。</p> <p>いよいよ臨床実習ですね。皆さんがこれを目にするときには、臨床の厳しさを少しは体験しているときかもしれませんね。テキストで学んだことがどのように臨床現場で必要とされているか、また、これまでなぜ多くのことを学ぶ必要があったのか、考えることができればうれしく思います。少し先の未来を見据え、目標をもって日々を過ごしてください。これからも皆さんの成長のお手伝いできればと思っています。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	診療放射線学科	学 年	3		
科 目 名	画像解剖学演習				
担 当 者	倉本卓, 市川尚				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学修成果)	カテゴリー V (総合評価)	
4.1	4.2	4.1	4.2	4.1	
学生へのメッセージ					
<p>3年生になり、専門科目や実習科目が多くなり非常にタイトな時間の中、皆様よく学習されていたと思います。お疲れさまでした。</p> <p>少しレポート作成が負担になった演習になったかもしれませんが、その作成自体がご自身の学習に直結していたことに気が付いて取り組んで頂いたのではないかと思います。使用したサブスクリプションサービスは臨床実習期間も使用できるものです。上手く利用し、学習に活かしてください。本科目で得られた知識を、臨床でどのように活かされているかを臨床実習を通して学んでみてください。</p> <p>これからも、少し先の未来を見据え、目標をもって日々を過ごしてください。これからも皆さんの成長のお手伝いのできればと思っています。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	診療放射線学科	学 年	3		
科 目 名	診療画像技術学実習				
担 当 者	倉本卓, 平松佐和子, 對間博之, 木村英理, 桂 千広, 長谷川大輔, 後藤聡汰				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学修成果)	カテゴリー V (総合評価)	
4.4	4.6	4.5	4.6	4.7	
学生へのメッセージ					
<p>3年生になり、専門科目や実習科目が多くなり非常にタイトな時間の中、皆様よく学習されていたと思います。お疲れさまでした。</p> <p>予習とレポート作成が必須の実習であり、多くの学習が必要だったかもしれませんが、その作成自体がご自身の学習に直結していたことに気が付いて取り組んで頂いたのではないかと思います。本実習で学習した内容が、実際の臨床でどのように実践されているか、臨床実習中で自身の目で確認し、その理解を深めてください。</p> <p>これからも皆さんの成長のお手伝いのできればと思っています。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	診療放射線学科	学 年	4		
科 目 名	先進医学・技術学				
担 当 者	倉本卓				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学修成果)	カテゴリー V (総合評価)	
3.2	4.4	4.3	4.2	4.4	
学生へのメッセージ					
<p>本科目は、選択科目ながら、多くの方に受講頂き嬉しく思います。講義では、外部からの教員も含め、7名の教員から、放射線画像診断や放射線治療の領域に限定せず、医学全般、理工学、情報学など最先端の研究、あるいは最新の装置や器具等に関する開発技術など、広い領域における科学の最先端情報が提供されたと思います。</p> <p>みなさんはあと半年後には社会に出ることになると思います。診療放射線技師の仕事は、マニュアル通りに業務をこなすことだけでなく、常に最新の技術や知識を取り入れ、臨床に応用することが求められます。今講義で学んだことが、今後のみなさんの人生において、何かのきっかけになることを教員一同望んでいます。</p> <p>少し先の未来を見据え、目標をもって日々を過ごしてください。これからも皆さんの成長のお手伝いのできればと思っています。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	診療放射線学科	学 年	4		
科 目 名	放射線カウンセリング学				
担 当 者	木村英理				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学修成果)	カテゴリー V (総合評価)	
3.7	4.9	4.9	4.9	5	
学生へのメッセージ					
<p>本科目は、本学科設立の際に、他の大学にはない本学科独自科目として配置しました。診療放射線技師は、「放射線」や「大きな装置」を使用して検査を実施するため、知識や技術はもちろんのこと、患者さんに対してきちんと正しく説明する力が必要となります。そのためには、まず自分の性格、話し方、考え方、そして相手との話し方などどのような特性を持っているかを知っていることが大切です。授業内では、いくつかの心理テストを実施しましたが、自分を知り、そして友人を知ること、いろいろな人がいて、人それぞれ受け止め方や考え方が違うことを理解していただけたかと思います。目の前の患者さんもそうです。一人一人違う患者さんで、受け止め方や考え方が異なるため、その患者さんに合わせた対応が大切になります。</p> <p>今回、受講者数が非常に少なく、グループワークができなかったのは残念ですが、その反面、少人数で近い距離で実施できたことはとても良かったと思っています。</p> <p>今回の講義で学び得たことを、ぜひ不安を抱える患者さんに役立てていただき、「確固たる知識と技術を持ち、人の心に寄り添える」素敵な診療放射線技師の一助となれたら嬉しいです。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	診療放射線学科	学 年	3		
科 目 名	画像診断機器学実習 II				
担 当 者	木村 英理				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学修成果)	カテゴリー V (総合評価)	
4.3	4.5	4.5	4.5	4.5	
学生へのメッセージ					
<p>この科目は、2 年次の「画像診断機器学 I・II」での講義をふまえ、実際の装置やファントムを使用し、主体的に体験をすることで、学びをさらに深めることを目的としています。2 年次の画像診断機器学実習 I では、放射線関連機器を使用しての実習が初めてということもあり、実習への取り組み方、実験手法、データのまとめ方、レポートの書き方などかなり苦労をしている様子が見受けられましたが、今回の画像診断機器学実習 II ではレポートの書き方やデータのまとめ方、考察など、2 年次と比較して随分と成長が見られたように感じました。</p> <p>今回、レポート発表会のプレゼンの評価方法について、適切な評価をしてもらいたいというご意見をいただきました。グループで一つのプレゼンを作成するため、グループによっては、特定の学生さんのみに大きな負担が強られるという状況があったことは把握しています。4 年次の卒業研究や今後の研究発表等を踏まえ、スライド作成と口述発表を入れていますが、今後はその取り組みについてもきちんと評価できるように改善していきたいと思えます。</p> <p>本学科の特徴は、講義と実習の割合が 1:1 となっており、他の教育機関と比較し、かなり多くの時間を実習に当てています。画像診断機器学は国家試験科目であり、200 点中 20 点を占める重要な科目ですが、科目の特性上、苦手とする学生さんがとても多いです。この科目(実習)が、画像診断機器学の知識・技術の定着のみならず、近い将来、診療放射線技師として、患者さんに安心安全の医療を提供するための一助になれば幸いです。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	診療放射線学科	学 年	2		
科 目 名	腫瘍学				
担 当 者	松田 正文				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリーⅠ (学生自身)	カテゴリーⅡ (授業内容)	カテゴリーⅢ (授業方法)	カテゴリーⅣ (学修成果)	カテゴリーⅤ (総合評価)	
3.2	3.7	3.8	3.7	3.8	
学生へのメッセージ					
<p>2年次前期での授業で、まだ授業内容になじめなかったのではないかと思います。「腫瘍とは何か」ということを中心にした、腫瘍に関する基礎的な講義でしたので興味を持ちにくかったのでしょうか。もう少し「治療」などの臨床的内容を入れる方がよいと思いました。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	診療放射線学科	学 年	2, 3		
科 目 名	生理学				
担 当 者	松田 正文				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学修成果)	カテゴリー V (総合評価)	
3.9	3.93.8	3.6	3.9	3.8	
学生へのメッセージ					
<p>再履修科目でしたので、内容を絞って講義したつもりでしたが、もう一つ、うまく伝わらなかったようです。生理学は医学の基礎ですので、理解を進めて下さい。技師として働くようになってからも学び直す必要が出てくる学問です。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	診療放射線学科	学 年	1		
科 目 名	医学概論				
担 当 者	松田 正文				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学修成果)	カテゴリー V (総合評価)	
3.1	3.7	3.9	3.7	3.9	
学生へのメッセージ					
<p>「医学早わかり」ではない授業を心掛けたつもりです。「医学とは何か」を歴史の中から読み取って、将来の医学・医療を考える基礎ができていたら幸いです。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	診療放射線学科	学 年	2		
科 目 名	核医学検査技術学 I				
担 当 者	對間博之				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学修成果)	カテゴリー V (総合評価)	
3.7	4.1	4.1	3.9	4.1	
学生へのメッセージ					
<p>多くの基礎知識を組み合わせた授業となったため、急に難易度が高くなったと思いますが、放射性核種や撮像機器の構造など、基本的なことを反復して復習しておいてください。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	診療放射線学科	学 年	3		
科 目 名	核医学検査機器学				
担 当 者	對間博之				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学修成果)	カテゴリー V (総合評価)	
3.7	4.6	4.5	4.4	4.6	
学生へのメッセージ					
<p>核医学検査技術学 I の実践編としての科目です。2 年次に習ったことと国家試験との関連性を見つつ、臨床実習での学習のポイントに繋がればと思っています。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	診療放射線学科	学 年	3		
科 目 名	核医学機能解析学				
担 当 者	對間博之				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学修成果)	カテゴリー V (総合評価)	
3.8	4.5	4.4	4.4	4.5	
学生へのメッセージ					
<p>核医学検査技術学 II の実践編としての科目です。2 年次に習ったことと国家試験との関連性を見つつ、臨床実習での学習のポイントに繋がればと思っています。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	診療放射線学科	学 年	1		
科 目 名	基礎数学				
担 当 者	伊藤 彰				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学修成果)	カテゴリー V (総合評価)	
3.6	4	4.1	4.1	4.1	
学生へのメッセージ					
<p>授業評価については、概ね好評でした。しかし、「実戦問題などをもっと最初から出してほしかった」という意見をもらいました。また、「言葉が難しすぎるから、言葉の意味についてもう少し詳しく話してほしい」という意見を頂いています。次回、教科書の変更の際は、実践問題を入れようと思います。また、言葉についてはよりわかりやすいように話す、もしくは、教科書にきちんと説明を書くようにしたいと思います。コメントありがとうございました。また、「もう少し教科書を使ってほしい」というご意見をいただきました。遠隔授業なので、かなり教科書を使っているイメージなのですが、より使っていきたいと思います。コメントありがとうございました。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	診療放射線学科	学 年	4		
科 目 名	メディカルデータサイエンス				
担 当 者	伊藤 彰				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学修成果)	カテゴリー V (総合評価)	
3.3	4.6	4.9	4.6	4.8	
学生へのメッセージ					
<p>授業評価については、全体的に好評でした。「とても楽しかった」とのコメントをいただいています。自分で手を動かしてみても、ディープラーニングは割と簡単にできるもんだな、と感じていただけましたでしょうか。なんとかなるな、という印象を持っていただければ幸いです。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	診療放射線学科	学 年	2		
科 目 名	医療情報学				
担 当 者	伊藤 彰				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学修成果)	カテゴリー V (総合評価)	
3.2	4.1	4.1	4	4	
学生へのメッセージ					
<p>授業評価については、学科平均とおよそ同じでした。「時間オーバーが多い」との意見を複数もっています。次回以降気をつけようと思います。コメントありがとうございました。「興味を引くような内容で楽しかった」とのコメントもいただきました。この分野に興味のある方は、「医療情報基礎知識検定試験」や「医療情報技師能力検定試験」にぜひ挑戦してみてください。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	診療放射線学科	学 年	1		
科 目 名	診療放射線技術学概論				
担 当 者	伊藤彰				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学修成果)	カテゴリー V (総合評価)	
3.6	4.5	4.5	4.5	4.6	
学生へのメッセージ					
<p>授業評価については、概ね好評でした。改善点として「授業の延長があった点」という意見をもらいました。延長がないようにしたいと思います。コメントありがとうございました。</p> <p>良いと思った点では、「質問に回答があったところ」が挙げられていました。皆さんから manaba でいただいた質問には各回の担当教員から回答をいただいています。まだ見ていない方はぜひご覧ください。</p> <p>https://kobe-tokiwa.manaba.jp/ct/page_320230c294805</p>					

学生へのメッセージ

学 科	診療放射線学科	学 年	4		
科 目 名	診療放射線技術学総合演習 I				
担 当 者	松田 正文				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学修成果)	カテゴリー V (総合評価)	
4.5	3.7	3.7	3.8	3.5	
学生へのメッセージ					
<p>授業評価のアンケートありがとうございました。学科平均と比べると、授業への評価はやや低い結果になりました。アンケートでは「模試の解説は不要で、次回模試の対策をしてほしい」との意見を頂いています。最初 3 回の基礎模試については範囲が限定されているので、次回以降そのような構成を取りたいと思います。コメントありがとうございました。</p> <p>また、Eff 組の勉強部屋が 3 年生の勉強部屋と合同になったことで教員と学生の話し声が大きく、集中できなかつたとの指摘もありました。ご意見があったことを共有し、話が長くなりそうな時は別室に移動するようにします。コメントありがとうございました。</p> <p>さて、後期に実施している「診療放射線技術学総合演習 II」では、模試の解説だけでなく、各科目の総復習をしています。スケジュールを順次公開していますので、積極的に参加して苦手分野の補強をしてください。</p> <p>全員合格に向けて頑張っていきましょう！！</p>					

学生へのメッセージ

学 科	診療放射線学科	学 年	1		
科 目 名	放射線科学概論				
担 当 者	高久圭二				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学修成果)	カテゴリー V (総合評価)	
3.3	4	4.2	3.7	4.2	
学生へのメッセージ					
<p>診療放射線技師になる者に必要な放射線に関する基礎知識を学ぶというコンセプトの授業でしたが、大学に入って最初の授業でもあり、戸惑う人もいたようです。授業中にも何度も話しましたが、何人かは生徒から学生への進化を期待しています。</p> <p>①この授業でよいと思った点</p> <ul style="list-style-type: none"> •プレゼンなどで分かりやすく説明していた点 •放射線科医の先生の話がとても面白かったです。 •動画や実物を見ることができ、理解が深まりました。 •どの先生方も表や動画を見せて説明してくださったので、自分の中でとてもイメージできて理解が進みました。それぞれの先生方の専門分野に使われる放射線は私が思っていたよりも実用的なものであり、非常に面白かったです。実際に X 線が発生するメカニズムを知れたときが個人的にすごく面白かった部分です。 •スライドにもたくさんまとめられていて話の内容が理解することができました。後半から他の先生の話も聴くことができ、おもしろかったです。あと、スライドが manaba でも見ることができるので聞き逃しても見直しができるのでよかったです。 •授業が聞きやすく、レポートの質問の解説もあり分かりやすかったです。また、正直理解するのは難しいと感じたが、スライドが manaba に残っていたので復習もしやすかったです。 •授業のプリントに大切なポイントだけが書かれていたので、わかりやすかったです。また、実際に機材を使って説明してくださったので、理解しやすかったです。 <p>②この授業で改善すべきだと思った点</p> <ul style="list-style-type: none"> •試験に対する勉強の仕方が分からなかったから、特に重要なことを分かりやすく示して欲しい。 •最初の 4 回分の授業が、まだ物理を学んでいなかった自分にとってかなりしんどかったです。基礎物理や 医用工学の授業で習ってから受けたかったなと思いました。面倒ではあるかも知れませんが授業全体の音声があれば嬉しいなと思いました。 •少し早くて理解しにくかった 					

•配られるプリントにほぼ題名しか書いてなくてメモを取るスペースがなく、スライドが次に行くのが少し早いときもありました。

学生へのメッセージ

学 科	診療放射線学科	学 年	2		
科 目 名	放射線物理学 II				
担 当 者	高久圭二				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学修成果)	カテゴリー V (総合評価)	
3.5	4.1	4.2	4	4	
学生へのメッセージ					
<p>放射線物理学を系統的に学習するというコンセプトでしたが、放射線物理学 I での理解度を元に、進めたつもりです。最後の授業後の感想では、物理に対する苦手意識がなくなった学生や、機器やアニメーションを用いたスライドを評価してもらった学生が多くいて良かったです。</p> <p>①この授業でよいと思った点</p> <ul style="list-style-type: none"> •プレテストは、いい勉強 のきっかけになって良かったです •manaba に資料をアップし ているところ <p>②この授業で改善すべきだと思った点</p> <p>なし</p>					

学生へのメッセージ

学 科	診療放射線学科	学 年	2		
科 目 名	放射線計測学				
担 当 者	高久圭二				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学修成果)	カテゴリー V (総合評価)	
3.5	4.2	4.3	4.1	4.3	
学生へのメッセージ					
<p>放射線計測学を系統的に学習するというコンセプトでしたが、範囲が広いので、たいへんであったと思います。今回は前期の前半と後半とで試験範囲を分けて実施してみました。後期の放射線計測学実習でさらに理解を深めてもらいたいと思います。</p> <p>①この授業でよいと思った点</p> <ul style="list-style-type: none"> •manaba に資料が挙げられること。 •質問に真摯に答えて下さって助かりました。 <p>②この授業で改善すべきだと思った点</p> <p>なし</p>					

学生へのメッセージ

学 科	診療放射線学科	学 年	1		
科 目 名	医用工学 I (電気工学)				
担 当 者	関 雅 幸				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学修成果)	カテゴリー V (総合評価)	
3.5	3.2	3.6	3.2	3.5	
学生へのメッセージ					
<p>学生による授業評価調査は「授業はわかりやすい内容であった。」という事柄に対して課題が残るという結果になりました。</p> <p>1 年前期で学ぶ事柄としては難しかったかもしれませんが、大学生としての学び方をトレーニングするにはよいのかもしれませんが。高校の数Ⅲに関連した事柄を用いましたが、この授業内容の本質をとらえるには必要なものです。理解が足りないところは自分で補わないと仕方ありません。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	診療放射線学科	学 年	2		
科 目 名	医用工学実習				
担 当 者	関 雅 幸				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学修成果)	カテゴリー V (総合評価)	
3.9	3.9	4	3.9	4.1	
学生へのメッセージ					
<p>学生による授業評価調査は「授業はわかりやすい内容であった。」という事柄に対して課題が残るという結果になりました。</p> <p>実習後の片付けが不十分なケースがありました。データが取れて安心してしまうのかもしれませんが、次に使う人のことを考えていくようにしましょう。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	診療放射線学科	学 年	1, 2, 3		
科 目 名	病理学				
担 当 者	鳥居 良貴				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学修成果)	カテゴリー V (総合評価)	
3.2	4.1	4.2	4.0	4.2	
学生へのメッセージ					
<p>解剖学（解剖生理、解剖組織）を基盤とする病理学はすべての科目に繋がっています。そして、それらを基礎とした検査によって、最終的には患者さんに還元されます。当面は国家試験が目標となるでしょうが、将来も見据えて勉学に励んでください。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	診療放射線学科	学 年	3		
科 目 名	医用機器学概論				
担 当 者	遠藤宏和				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学修成果)	カテゴリー V (総合評価)	
3.6	4.0	3.9	4.0	4.1	
学生へのメッセージ					
<p>中々聞き慣れない機械についての情報が多く大変だったと思います。病院で使用される機器について少しでも興味を持ってもらえれば幸いです。これから臨地実習、卒業研究、国家試験と大変忙しくなるとは思いますが、前を向いて頑張ってください。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	診療放射線学科	学 年	2		
科 目 名	放射化学Ⅱ				
担 当 者	西村圭弘				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリーⅠ (学生自身)	カテゴリーⅡ (授業内容)	カテゴリーⅢ (授業方法)	カテゴリーⅣ (学修成果)	カテゴリーⅤ (総合評価)	
3.5	3.8	3.9	3.9	3.9	
学生へのメッセージ					
<p>落ち着いて授業を進め、より分かりやすい授業を行なっていきます。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	診療放射線学科	学 年	1		
科 目 名	基礎化学				
担 当 者	有瀬 一郎				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学修成果)	カテゴリー V (総合評価)	
3.4	3.9	3.9	4.0	3.9	
学生へのメッセージ					
<p>基礎化学</p> <p>授業評価ありがとうございました。診療放射線技師という明確な目標をもった皆さんに、そして初めて高校までの受身の授業とは違った大学の授業を受けた1回生の皆さんにわずかな8回でしたが、教えることができたことを誇りに思います。</p> <p>授業については、高校で化学を履修されていない方や、化学が苦手という方を対象とした授業で、しかも、必修ではない授業において、どのように皆さんの学習のモチベーションを上げるべきかに主眼を置いていました。今回は各回にMANABAを活用した小テストを取り入れましたが、もう少しフォローできる形で、分からない問題等に答えられるような工夫が必要だと感じています。また、今年は講義資料を穴埋めにしていたため、スライドの展開が早くて、授業中に書き写せないと言う声をよく聞きましたので、次年度はその点も考慮に入れて工夫したいと思います。</p> <p>講義では、化学の基礎知識のみならず、社会人として生きていく上での知恵のようなものを教授しましたので、その点については良く覚えておいていただき、3年半後に社会人になったときに役立ててほしいです。</p> <p>皆さんには、輝ける未来があります。もちろんいろんな人生ですから、うまくいかないこともあり、テストの点が悪いこともあります。大丈夫です。自分自身に矢印をしっかりと向けて、15年周期で自分の人生をデザインし、しっかりと自分を信じ、自分と向きあってください。必ず皆さんには素晴らしい人生が待っています。</p> <p>講義では、化学の基本中の基本である周期表と電子配置に力をいれましたので、この点は上回生になったときに必ず役に立ちますので、しっかりと復習しておいてください。授業で使った教科書は1冊で高校化学の授業と大学1回生で学ぶ化学の橋渡しすることができる良本です。折をみて復習し、就職しても必ずもっておくようにして、仕事の現場で記憶が曖昧なことや、不明点があれば教科書に戻って確認するようにしてください。高校化学の原点にもどりながら社会人経験を積んでいくとやがて大きな力になり、自信をもって仕事することができるよ</p>					

うになります。社会に出た後も、創意工夫する柔軟な思考を身に付け、新たな壁や目標に挑戦していきましょう。皆さんの輝ける未来に期待しています。

有瀬

学生へのメッセージ

学 科	診療放射線学科	学 年	1, 2		
科 目 名	放射線写真学				
担 当 者	竹内浩美				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学修成果)	カテゴリー V (総合評価)	
3.2	4.0	4.1	3.9	4.1	
学生へのメッセージ					
<p>定期試験の結果は大変良かったです、皆さんが勉強した結果であり、うれしく思っています。画質の評価・測定は、今後の講義科目で更に深く詳細な内容を勉強するようになりますが、何を測定、評価しているのかを常に考え、実際の画像での目視確認も忘れないでください。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	診療放射線学科	学 年	2		
科 目 名	放射線写真学				
担 当 者	竹内浩美				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学修成果)	カテゴリー V (総合評価)	
3.2	4.0	4.1	3.9	4.1	
学生へのメッセージ					
<p>定期試験の結果は大変良かったです、皆さんが勉強した結果であり、うれしく思っています。画質の評価・測定は、今後の講義科目で更に深く詳細な内容を勉強するようになりますが、何を測定、評価しているのかを常に考え、実際の画像での目視確認も忘れないでください。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	診療放射線学科	学 年	2		
科 目 名	薬理学				
担 当 者	藤原 央樹				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学修成果)	カテゴリー V (総合評価)	
3.4	4.3	4.5	4.3	4.5	
学生へのメッセージ					
<p>この学校に私なんかいない。私は薬剤師であり、学生の皆さんの望む資格取得者ではない。3年前に非常勤講師のお話をいただいた時にはそんな思いがありました。ただ病院で勤務しているときには放射線技師の先生方とお話する機会もあり、造影剤をはじめとした薬の現場での取り扱いや運用について議論する中で、その有用性や危険性について深い知識を持っておられるさまを見て、日頃より尊敬するとともに、放射線技師においてそういった薬の知識の必要性についても認識はしておりました。薬剤師にとっても、造影剤や放射性医薬品は数多ある薬の中でも特に重要かつ特殊なものであり、取り扱いには十分注意が必要なものです。そういったことを薬剤師として学生の皆さんに伝えたいという思いが強くなり、講義をさせていただきました。</p> <p>ほぼ全ての学生さんが薬理学をしっかり勉強して単位を取得していただいた結果を見ると、そのことを伝える事ができたのではないかと胸をなでおろしております。また授業評価結果を見させていただき、その危険性や有用性だけでなく薬学の面白さを伝える事が少しはできたのではないかとうれしく思っております。</p> <p>今の子どもたちが今ない職業に就く確率は、なんと 65% (2013 年のダボス会議にて) ともいわれています。10~20 年後には 50% 弱の仕事が AI 等により自動化されるともいわれています (2015 年オックスフォード大学による調査)。この 10 数年でテクノロジーは急激に進化し、それにあわせて世間の需要も変化・多様化してきており、どんどん新しい職業が生み出されています。それと同時に淘汰もされていっています。You tuber や e スポーツなんか昔はありませんでした。私たち薬剤師で言うと、ただ薬を袋に詰めるだけの薬剤師・薬局は淘汰される時代になりつつあります。仕事は、自分に合った仕事を「選ぶ」時代から、自分に合った仕事を「造る」時代になりつつあります。現在の診療放射線技師という枠組みだけにとらわれず、時代の流れを感じとれるように視野を広く持って、環境の変化に対応できる立派な診療放射線技師になってください。</p> <p>『人の世に道は一つということはない。道は百も千も万もある。』坂本龍馬 将来医療業界、あるいはそれを超えて、またお会いできるのを楽しみにしております。</p>					

学生へのメッセージ

学 科	診療放射線学科	学 年	4		
科 目 名	死亡時画像診断学				
担 当 者	小西 淳也				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学修成果)	カテゴリー V (総合評価)	
3.2	4.6	4.7	4.5	4.7	
学生へのメッセージ					
<p>死亡時画像診断学は意外に身近なことでありながらよく知られていない分野です。難しい専門用語がたくさん出てきて、死因究明制度の複雑な仕組みを理解するのは大変だったと思います。皆さんは熱心に授業を聴いてくれて、こちらもそれに応えられるように努めました。出来るだけわかりやすい言葉を使って、総論と各論で繰り返し学ばせることで十分理解してもらおうと工夫をしたつもりです。</p> <p>皆さんの学んだことは、今後の自分自信の仕事の中だけでなく、仕事以外の場でも遭遇する機会があると思います。そのときはこの講義を思い起こしてもらえたら幸いです。</p>					